



特集 柏の在宅医療 病院以外の選択肢

手助けがあっても通院する事が困難であったり、「がん」末期で病院ではなく自宅で療養したい、と希望する人が医療を受ける方法として「在宅医療」があります。

施設や病院であれば「医師や看護師がそばにいますので安心」という考えもあるかもしれませんが、コロナ禍の昨今では家族との面会が制限されたり、差し入れも許されなかったりと制約が多いのも事実です。

在宅医療では自宅に医師や看護師に来てもらい、住み慣れた自宅で医療を受けながら自分が望む生活ができます。さらに当事者が望めば、歯科、薬局、介護保険サービス等の在宅ケアネットワークで総合的に支援が受けられます。

ただし、自分で病院に行くことができる人、家族が同行して病院に連れて行ける人は通院が基本となります。

また、病院でしかできない治療や検査がありますので、すべて在宅で医療が受けられるということではありません。

まずはかかりつけ医に自分が在宅医療の適応となるか相談してみることが必要です。



例) 後期高齢者医療制度の対象者(1割負担)が月2回の訪問診療を受けた場合

医療保険

7,000 円程度(診療費)

＋
検査・処置・薬などの費用

さらに介護保険を利用し医師が療養上の管理および指導、助言しケアマネジャーと連携した場合

介護保険

～514 円/回(居宅療養管理指導料)

費用はどのくらいかかるの?



医師が自宅を訪問するサービスには往診、訪問診療、居宅療養管理指導があります。

往診は急な体調不良等で通院が困難な時に要請を受けて医師が臨時的に赴き診療します。

訪問診療は医師が定期的・計画的に訪問し診療します。

前項目は医療保険のサービスですが、居宅療養管理指導は医師などの医療専門職が訪問し、療養上の指導や助言(医療行為は含まない)、ケアマネジャーへの情報提供を行う介護保険上のサービスです。

柏地域医療連携センター、地域包括支援センターで無償配布していますのでお手に取って、柏の在宅医療を知るきっかけにいただければと思います。



人生最期を地域で暮らす
柏西口第2地域包括支援センター

所長

笠原 大幸



4月1日より管理者に着任しました笠原大幸と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

高齢者が住み慣れた「地域」で自分らしい生活を、人生の最期まで営むことができることを目的とした地域包括ケアシステムの体制づくりが全国的に取り組まれています。

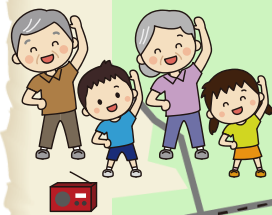
皆様それぞれに健康な生活を維持していただくために、医療機関への受診が必要なことがあるかと思えます。地域で適切な医療を受けたいと思っても、歩くことがつらく病院へ行くことができないなど、通院に困った場合はどうしたら良いでしょうか？

柏市では、高齢化の進展に伴って医療提供側と市民側双方の問題の解決のために、在宅医療の推進に取り組んでいます。

柏の在宅医療をもっと知りたい方は柏地域医療連携センターや、地域包括支援センターへどうぞお気軽にお立ち寄りください。

みんなでつながる
フレイル予防!

ラジオ体操マップ



今、全国各地でコロナ禍でも人との接触を避けるのは難しく、感染予防に注意を払う必要が出て、他の方と交流しながらラジオ体操やラジオ体操でフレイル予防を図る取り組みが増えています。旭町ではすでにコロナ前よりラジオ体操が各所で行われており、コロナ禍でも地域をつなぐ役割を果たしました。新富町域でもラジオ体操の活動が広がっています。ぜひ、ご近所でも実施したいという地域の方がいらつしやいましたら、当センターまでご相談ください。自主的に実施するためのノウハウなどを提供いたします。

健康に気を付けた食事を心がけていますか?

お茶や汁物で咽ることがありますか?

昨年と比べて外出の回数が減っていませんか?

何よりも、物忘れが気になりますか?

心身の衰えに早目に気づいて、健康長寿

フレイルチェック!

とき **11月14日(月)13:00～14:30**

場所 **旭町近隣センター 多目的ホール**
※当センターまでお申し込みください。

※7月5日(火)10:30～イオンモール柏でのフレイルチェックは満員となりました。11月実施分のお申し込みをお待ちしています。

満員御礼

こんにちは! 認知症地域支援推進員便り

「認知症地域支援推進員」です!

自分や家族が「ひょっとしたら認知症かもしれない」と感じ、まず認知症について知りたい方にお勧めの冊子が「**かしわ認知症対応ガイドブック**」です。

これ一冊で「まず何をしなければならないのか、どこに相談すればよいのか、こういふときどうするのか」等の疑問や柏市民の方なら具体的に役立つ連絡先が掲載されています。地域包括支援センターで無償配布していますのでぜひ、お手にとってみてください。

かしわ 認知症対応ガイドブック

柏市